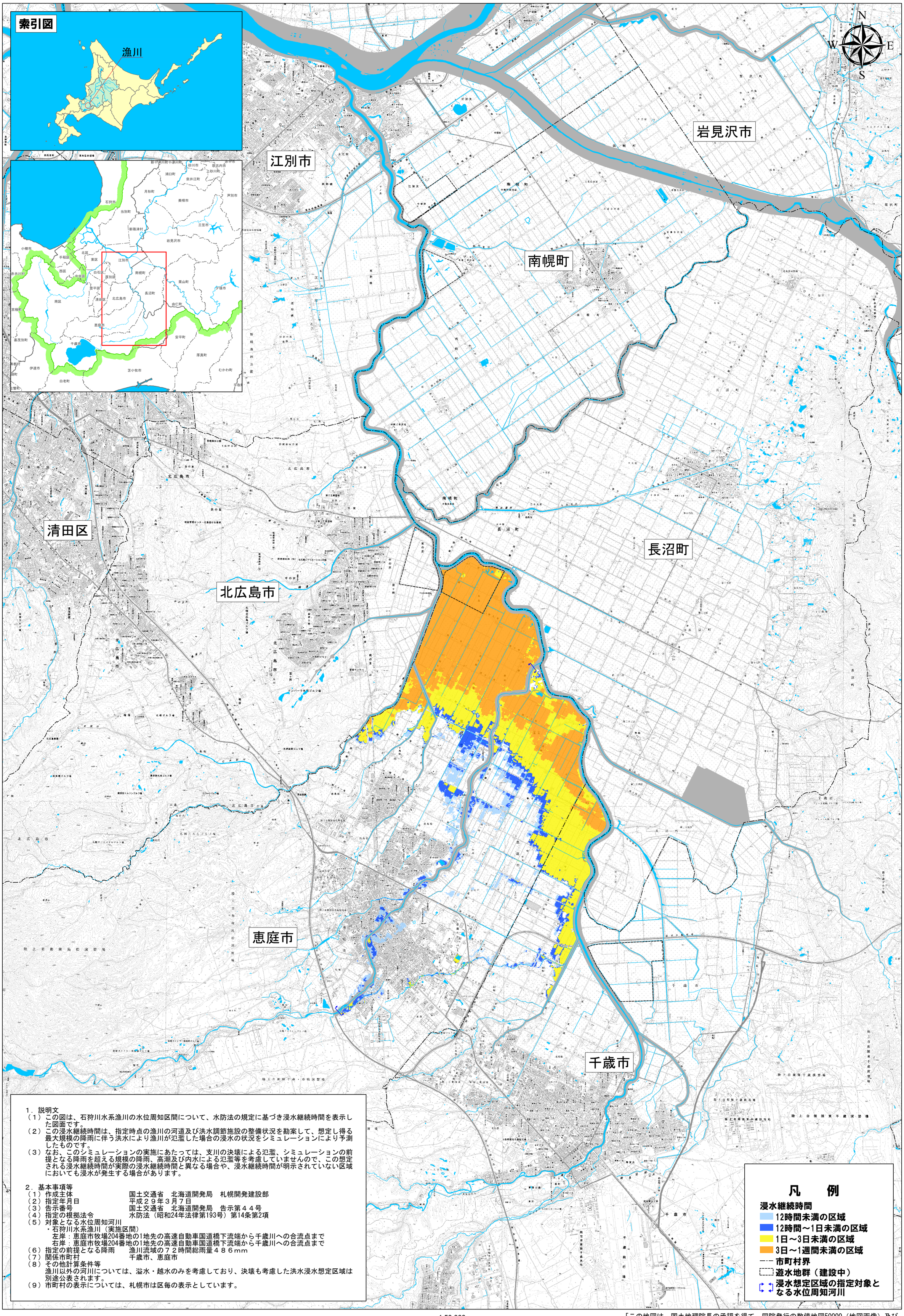
石狩川水系漁川 洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



１．説明文

（１）この図は、石狩川水系漁川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

（２）この浸水継続時間は、指定時点の漁川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により漁川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

２．基本事項等

（１）作成主体　　国土交通省　北海道開発局　札幌開発建設部
（２）指定年月日　　平成２９年３月７日
（３）告示番号　　国土交通省　北海道開発局　告示第４４号
（４）指定の根拠法令　　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
（５）対象となる水位周知河川
　・石狩川水系漁川（実施区間）
　　左岸：恵庭市牧場204番地の1地先の高速自動車国道橋下流端から千歳川への合流点まで
　　右岸：恵庭市牧場204番地の1地先の高速自動車国道橋下流端から千歳川への合流点まで
（６）指定の前提となる降雨　　漁川流域の７２時間総雨量４８６mm
（７）関係市町村　　千歳市、恵庭市
（８）その他計算条件等
　漁川以外の河川については、溢水・越水のみを考慮しており、決壊も考慮した洪水浸水想定区域は別途公表されます。
（９）市町村の表示については、札幌市は区毎の表示としています。

「この図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000（地図画像）及び数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平28情複、第662号）」